

令和3年度 事業報告

「いばらきDMO戦略」に基づき、観光地づくりの一層の推進のため、関係者と合意形成を図りながら、各種事業取り組んでまいりました。

しかしながら、令和3年度に入っても新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、国の緊急事態宣言や県の非常事態宣言、まん延防止等重点措置の適用対象により、多くの事業が中止や規模縮小を余儀なくされました。

観光誘客においては、キャンペーン、イベント等の中止はありましたが、ホームページ、SNS等による旬の観光情報の発信に努め、誘客を図ってまいりました。インバウンドにおいても、外国人観光客受け入れ再開を見据えた情報発信等に努めてまいりました。

物産振興においては、県産品の販売拡大としてインターネット通販に力を入れるとともに、各商業施設の販売会等に積極的に展開してまいりました。

1 観光地域づくり推進事業（DMO推進事業）

高単価コンテンツ造成や新たな観光資源発掘のためのイベント及びツアーを企画しましたが、緊急事態宣言により延期や中止を余儀なくされました。新たな観光資源発掘のため体験コンテンツの造成や勉強会の実施、名物料理のブランドプロモーションによる観光消費額の拡大などにも取り組んでまいりました

県産品のブランド化としては、いばらき県産品お取り寄せサイトに係る事業者の商品造成などを支援するとともに販売強化を図ってまいりました。

おもてなしレベルアップとして、観光マイスターによるキャンペーンやラジオ出演による観光情報の発信、おもてなし講座やマイスター向けレベルアップ研修に取り組んでまいりました。

2 観光誘客促進事業

緊急事態宣言等の期間中は、観光誘客プロモーションもほとんど行うことができなかったため、時期に偏りが出ましたが、県内や埼玉県のショッピングモールなどを会場に観光キャンペーンを実施し本県への誘客を促進してまいりました。また、ホームページ「観光いばらき」において観光スポットや旬の観光モデルルートの提供やラジオによる観光情報の発信にも取り組んでまいりました。初詣ポスターの製作、絶景いばらきカレンダーの製作販売などにより観光宣伝に努めてまいりました。

3 外国人観光客誘客促進事業

新型コロナウイルス感染症の影響により海外からの観光客の受入はできない状況にありますが、中国、台湾、韓国、タイ、ベトナムなど各国の興味特性を考慮した観光情報の発信を、英語を含む6言語でホームページやSNSにより行うとともに、旅行会社や海外ブロガーなどに本県の魅力を紹介し、情報発信を要請してまいりました。また、外国語ガイド人材育成や外国語表記支援業務にも取り組んでまいりました。

商談会や旅行博への観光ブースの出店については、海外での旅行博等は渡航制限等もあるため、一部にリモート参加するにとどまりましたが、国営ひたち海浜公園オンラインツアーなど LIVE 中継による観光 PR に努めてまいりました。

4 物産振興事業

物産展、イベントでの販売は、緊急事態宣言等によるイベントの中止、縮小などにより厳しい状況が続きましたが、各商業施設の販売会への積極的展開により昨年度に対し 46,244 千円の増(前年度比 196.7%)の確保となりましたが、前々年度比では 63.5%と厳しい状況のままとなっています。

アンテナショップにつきましても、県有施設の閉鎖などはありませんでしたが、昨年度に対し 16,354 千円の増(昨年度比 110.5%)の確保となりましたが、前々年度比では 82.3%となっています。

インターネット通販につきましては、物産展、アンテナショップの売上をカバーし、県内の物産事業者の支援のため、県の補助を受け、7月15日から2月28日まで20%割引販売、送料無料を実施してまいりました。昨年度に対し85,749千円の増(前年度比209.8%)となりました。

物産展、アンテナショップ、インターネット通販とも昨年度に比べプラスとなり、物産振興全体で見ると、昨年度県から受託したアマビエちゃんプレゼントキャンペーン事業の売上171,755千円が皆減したため、昨年度に比べて23,408千円の減(前年度比94.8%)となりました。対前々年度比では120.0%となりました。